



吹 田 市

「災害時における飲料水等の提供協力に関する協定」締結

吹田市は、平成18年（2006年）8月29日、アサヒビール株式会社吹田工場、アサヒ飲料株式会社近畿圏支社と災害時における飲料水等の提供協力に関する協定を締結しました。

背 景

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災は多くの人命を奪い都市直下型地震の恐ろしさを痛感させ、吹田市にも数々の教訓を残しました。

また、本市は、平成15年12月に開催された内閣府の中央防災会議において、「東南海・南海地震の防災対策推進地域」に指定されたほか、大阪府の直下を縦断している上町断層系の地震が発生した場合、その規模は吹田市で「震度7」と想定されており、大規模災害が懸念されています。

このような災害に備え、「吹田市地域防災計画」に基づき災害に強いまちづくりのため道路、橋、上下水道施設などの耐震補強や非常用物資の備蓄を行っています。しかし、災害の規模により、多くの生活物資が求められることも考えられることから、災害発生時における食料、生活必需品の確保および災害応急対策の円滑化を図るため、民間業者等と協定を結び、緊急時の物資調達に万全を期すことが重要であると考えていました。

経 過

平成18年（2006年）1月に、近畿コカ・コーラボトリング株式会社と大阪府とが、大規模災害発生時に、物流拠点における飲料水の提供と災害対応型自動販売機内の飲料を提供する「災害時における飲料

の提供協力に関する協定」を締結するなど、行政と民間業者との協定が盛んに行われる中、本市に対し、アサヒ飲料株式会社近畿圏支社より、大規模災害時の飲料等の協定について申入れがありました。

本市は、1891年に吹田村醸造所（現・吹田工場）の操業を開始したアサヒビール発祥の地で、「ビールのまち」と呼ばれるほど市と吹田工場とは深いつながりをもっていることから、同工場にも協定を依頼し、同工場からも、創業当初からお世話になっている地元市民に対する恩返しにもなるということで快諾され、三者にて協議し協定を締結しました。

調印式



協定内容

本市と両社との協定の内容は下記のようになっています。

●アサヒ飲料(株)近畿圏支社との協定

大規模災害発生時、市内に設置している災害対応型自販機の飲料を無料で提供を行います。

災害対応型自動販売機は地震でも倒れにくく、停電しても手動操作で内臓バッテリーに切り替えて使

吹田市庁舎内災害救援ベンダー自販機



用することができるもので、現在、吹田市文化会館（メイシアター）内と、吹田市庁舎正面玄関受付の近くに設置しています。

災害発生時には、物資調達の貴重な存在になるため、今後、市内公共施設などを中心に設置台数を拡大していく予定です。

また、同社の物流拠点にある在庫商品について、災害時に、市の要請により無償で提供してもらえようになりました。

#### ●アサヒビール(株)吹田工場との協定

吹田工場内（同市西の庄町）に貯水している飲料水は約2,500から4,000トンもあり、電気が使用でき

アサヒビール吹田工場



る環境であれば無償で提供することが可能です。

また、同工場には駐車場（約3,000m<sup>2</sup>）があり、消防をはじめとする緊急車両が救援活動を行えるよう、開放してもらうことになりました。

### 今後の展開

災害時における協定については、消防相互応援協定や上水道事業に関する協定など様々なものがあり、本市においても平成17年度には3市町と相互応援協定を結ぶなど、災害時における応援体制や非常用物資の確保に対する協定を進めてきました。

今回、このような協定を結ぶことで、本市の防災対策に貢献してもらおうと同時に、常日頃から吹田工場の姿に慣れ親しんできた市民にとって、極めて大きな安心感を与えるものであり、地域の工場、業者と吹田市とが連携した安心安全なまちづくりは重要なものと考えています。

今後とも、相互連携を含めた防災訓練等防災対策に関するつながりを深めていきたいと思えます。

吹田市企画部安心安全室

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

TEL:06-6384-1753 FAX:06-6368-7343

E-mail: bousaisuita@city.suita.osaka.jp